## 令和2年度 上倉田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

括	表	
事	業計	画
	地	或の現状と今後の方向性
市が要れまれま	営や あり になっ 成2 ます。	地域ケアプラザは担当圏域の中に二つの連合町内会があります。どちらの連合町内会も、マンションやUR公団 県営といった集合住宅と戸建ての住宅が混在しているという特徴があります。住まい方や住み始めた時期にも差 両連合とも連合全体での課題や取組のみならず、自治会や町内会単位での特徴に応じた課題の共有や取組がよってきているようにおもわれます。 8年度に担当エリアの変更をし4年目になりますが、まだまだケアプラザの周知が不足しているところがあると思れ、必要な時に役に立てていただけるようケアプラザ機能の周知を意識して行い、それぞれの地域の特徴に寄り添地域づくりのサポートに努めていきます。
	今	年度の重点的な取組
新規	継続	一具体的な取組内容一
	•	地域住民の皆さん主体の活動や自治会や地区民児協関係機関の会合を訪問させていただき、ケアプラザの機能を説明したり、毎月発行している広報誌や各職種の役割についてのチラシを活用してケアプラザの事業や機を普及啓発していきます。
	•	地域の身近な相談場所であることを周知していきます。高齢の方だけでなく子育ての中の方等の相談もお受けし、関係機関につないでいく機能があることを、赤ちゃん教室や子育てサロンの訪問、ケアプラザの自主事業等 通して周知をしていきます。
	•	エリア内の2つの連合町内会の定例会や地区懇談会、ハートプラン推進会議等に参加させていただき、地域で取り組みや地域のニーズなどを住民の皆さんと共有していきます。
	•	今まで参加したことのない方が参加しやすい工夫をしGOGO健康講座を開催し、介護予防を普及啓発していきます。(身近な地域の場所を会場とする、男・女別のコース開催など)
	•	昨年度から継続の「コミュニケーションボード研修会」など地域での障がいの理解が深まっていくような講座を開
事	業朝	という。 日本の表表にある。 日本の表表に表表に表示している。 日本の表表に表示している。
	振	り返り
え・ポテトリング	せ区広育をい護	民主体の活動については、実施できた活動に短時間で参加させていただきコロナ禍での運営の工夫を一緒においただきました。 別協の会議については、可能な限り参加させていただき、地域ケアプラザの機能や介護保険についての周知を 服を作成し高齢者の方々の訪問時にも配布していただけるようにお渡ししました。 支援については、赤ちゃん教室へ短時間で参加させていただくとともに、緊急事態宣言時には地域ケアプラザの 東い子育て支援情報を掲示といった方法で情報を広報しました。エリア内のとつかハートプラン地区別計画の作品 では推進委員会に参加しながらニーズをとらえ取組を一緒に考えさせていただきました。 防の講座については、感染予防のため人数を減らしての実施や情報を冊子にして配布するなどの工夫をしましばいの理解についての講座は、感染拡大の時期だったため本年度の実施を見送りました。
	区	からのコメント
夫民など田今	と生、つめ後	ロナウイルス感染症の流行という未曾有の事態の中でも、活動を継続したい住民とコミュニケーションを取り、エがら事業の実施ができました。 対しままの実施ができました。 対象との同行訪問や子育て支援事業、介護予防事業については、ぷち広報の作成や外壁を活用した資料の掲示ロナ禍でも対象者に必要な情報を届けられるよう工夫しながら情報発信に取り組みました。 ハートプラン地区別計画の作成にあたっては、区や区社会福祉協議会ともコミュニケーションを取りながら、上倉及び吉田矢部地区の皆さんの計画策定を後押ししました。 、この状況が長期化する可能性等も考慮のうえ、利用者等とコミュニケーションを取りながら事業の組み立てやな動の主体性を尊重しながら施設運営をしていくことを期待しています。

### 令和2年度上倉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

- 77 0		
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員が地域の方、団体の方、事業者、利用者の方等に常に公正・中立な立場で業務にあたるよう会議や研修等を使い業務の確認をしていきます。	・全職種参加の常勤ミーティングで毎月1回事業所内でおこった事故やひやりはっと等を共有、振り返りを実施し各部所の事業にいかしていきます。 ・全職種参加の常勤ミーティングで定期的に横浜市や他のCPでおこっている事故や事務処理ミス等の内容や解決策を共有し各部所の事業にいかしていきます。
実績	・地域包括支援センターについては、相談者にアンケートを実施しました。 ・アンケート後に全事業部門の職員が参加する会議にて、包括のみならず公正・中立な立場で業務にあたることを職員で確認しました。	・全職種参加の常勤ミーティングで毎月1回事業所内でおこった事故やひやりはっと等を共有、振り返りを実施しました。 ・全職種参加の常勤ミーティングで定期的に横浜市や他のCPの事故や事務処理ミス等の内容や解決策を共有しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	<u> </u>	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	プランの中に介護サービスだけでなく、地域にあるインフォーマルサービスを組み込むなど、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援をめざす。	ご自分らしい生活を送ってもらえるような自立支援を めざします。
料金	介護保険法の規定により定められた介護予防支援 に係る費用の額または第1号介護予防支援事業に かかる介護予防ケアマネジメント費用の額:原則利用 者自己負担なし	介護保険法の規定により定められた居宅介護支援 に係る費用の額:原則利用者自己負担なし
職員体制	常勤(兼務)3名、非常勤1名	管理者1名 常勤1名 非常勤1名
契約者数	76件	60件

#### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	ご本人ご家族へ寄り添いながら自 立支援を提供しサービス提供によ る地域貢献をめざし利用人数の増 加を図ります。		
実施体制	【実施日数】 月~土 308日 【提供時間】 10:00~16:05 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

料金	●介護保険法の規定により定められた通所介護費、又は指定第1号 通所事業のサービスに係る費用利 用者負担分:利用者負担割合に 応じ原則1割~3割 ● 昼食代:750円(含むおやつ50円)		
職員体制	常勤相談員兼介護職3名・非常勤介護職10名ナース(機能訓練指導員兼務)3名ドライバー4名		
契約 者数	【延べ利用者数】5635人	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
等	【契約者数】 76人	【契約者数】	【契約者数】

## 令和2年度 「横浜市上倉田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

**収入の部** (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	17,932,398	100,000	18,032,398	18,032,398	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0		0	17,500	△ 17,500	
雑入	120,000	0	120,000	133,316	△ 13,316	
印刷代	120,000		120,000		120,000	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	133,316	△ 133,316	
その他	2,980,000		2,980,000	2,980,000	0	
収入合計	21,032,398	100,000	21,132,398	21,163,214	△ 30,816	

14/1 D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	21,032,398	100,000	21,132,398	21,103,214	△ 30,816	
支出の部						
х шон	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目						説明
I /L.#	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
人件費	10,689,000	0	10,689,000	8,602,640	2,086,360	
本俸	7,702,000		7,702,000	6,269,686	1,432,314	
社会保険料	672,000		672,000	691,584	△ 19,584	
手当計	1,129,000		1,129,000	1,308,190	△ 179,190	
健康診断費	42,000		42,000	8,331	33,669	
勤労者福祉共済掛金	66,000		66,000	38,051	27,949	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	232,000		232,000	286,798	△ 54,798	
その他	846,000		846,000	0	846,000	
· 務費	2,434,951	0	2,434,951	6,245,797	△ 3,810,846	
旅費	5,000		5,000	3,083,791	△ 3,078,791	
消耗品費	265,000		265,000	220,046	44,954	
会議賄い費	6,000		6,000	9,068	△ 3,068	
印刷製本費	296,000			·	·	
通信費			296,000	200,038	95,962	
	398,000		398,000	412,065	△ 14,065	
使用料及び賃借料	88,000	0	88,000	0	88,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他	88,000		88,000	0	88,000	
備品購入費	185,000		185,000	132,440	52,560	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	43,000		43,000	2,600	40,400	
職員等研修費	43,000		43,000	21,824	21,176	
振込手数料	8,000		8,000	12,876	△ 4,876	
リース料	560,767		560,767	206,364	354,403	
手数料	0		0	468	△ 468	
地域協力費	69,000		69,000	0	69,000	
その他	463,184		463,184	1,944,217	△ 1,481,033	
<b>業費</b>	456,806	100,000	556,806	167,292	389,514	
運営協議会経費	42,000	100,000	42,000	20,000		予算:指定額
注意	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					137.112.00
その他	414,806	100,000	414,806	43,852	370,954	ICT環境整備事業
	5 700 744	100,000	100,000	103,440		101次先走開事来
理費	5,788,741	0	5,788,741	4,882,793	905,948	
光熱水費	3,899,000		3,899,000	2,396,510	1,502,490	
清掃費	906,000		906,000	851,549	54,451	
機械警備費	103,000		103,000	105,115	△ 2,115	
設備保全費	439,888	0	439,888	1,260,845	△ 820,957	
空調衛生設備保守	73,000		73,000	233,978	△ 160,978	
消防設備保守	53,990		53,990	54,991	△ 1,001	
電気設備保守	71,668		71,668	110,680	△ 39,012	
害虫駆除清掃保守	17,000		17,000	24,332	△ 7,332	
駐車場設備保全費	0		0	654,720	△ 654,720	
その他保全費	224,230		224,230	182,144	42,086	
共益費	105,600		105,600	70,152	35,448	
その他	335,253		335,253	198,622	136,631	
「 <b>経費</b>	474,000		474,000	42,958		予算:指定額
<b>発展                                    </b>	1,068,900	0	1,068,900	860,264	208,636	
事業所税	1,000,800	U	1,000,900	000,204	_	
消費稅	1 000 000		1,000,000	000.001	000 626	
	1,068,900		1,068,900	860,264	208,636	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
: の他 	120,000		120,000		120,000	
出合計	21,032,398	100,000	21,132,398	20,801,744	330,654	
差引	0	0	0	361,470	△ 361,470	
自主事業費 収入	50,000	0	50,000	17,500	32,500	
自主事業費 支出	414,806	0	414,806	43,852	370,954	
自主事業 収支	△ 364,806	0	△ 364,806	△ 26,352	△ 338,454	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市へのま
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収支 0 ※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

### 令和2年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ(施設名)」 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

**収入の部** (単位:円)

当初予算額	補正額	予算現額	決算額	ᆇᆰ	
		了开坑识	<b>次异</b> 俄	差引	説明
(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/0-73
23,795,504		23,795,504	23,795,504	0	横浜市より
154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
		0		0	
		0		0	
		0		0	
0	0	0	0	0	
		0		0	
		0		0	
		0		0	
0		0		0	
29,744,504	0	29,744,504	29,744,504	0	
	23,795,504 154,000 5,795,000 0	23,795,504 154,000 5,795,000 0 0	23,795,504 154,000 5,795,000 5,795,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	23,795,504	23,795,504 23,795,504 23,795,504 0   154,000 154,000 154,000 0   5,795,000 5,795,000 5,795,000 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0   0 0 0 0

#### 支出の部

支出の部					r	
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	DL P73
· 件費	25,519,000	0	25,519,000	24,263,279	1,255,721	
本俸	15,624,000		15,624,000	14,796,581	827,419	
社会保険料	3,435,000		3,435,000	3,083,592	351,408	
手当計	5,826,000		5,826,000	5,153,261	672,739	
健康診断費	54,000		54,000	34,923	19,077	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	29,350	△ 5,350	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	556,000		556,000	1,165,572	△ 609,572	
その他	0		0		0	
務費	1,161,692	0	-,,		△3,588,714	
旅費	21,000		21,000	1,340,287	△ 1,319,287	
消耗品費	248,000		248,000	113,505		
会議賄い費	30,000		30,000	4,844	25,156	
印刷製本費	189,000		189,000	191,847	△ 2,847	
通信費	408,000		408,000	343,553	64,447	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	15,000		15,000	0	. 5,555	
施設賠償責任保険	45,000		45,000	17,801	27,199	
職員等研修費	63,000		63,000	71,247	△ 8,247	
振込手数料	8,000		8,000	12,331	△ 4,331	
リース料	56,296		56,296	528,280		
手数料	0		0	1,003,325	△ 1,003,325	
地域協力費	69,000		69,000	0	69,000	
その他	9,396		9,396		△ 1,113,990	
業費	1,528,763	0	-,,	508,137		
協力医	630,000		630,000	231,000		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	429,763		429,763	11,360	,	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,918		
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000	110,859	204,141	予算:指定額
その他	1 400 040	0	1 400 040	1 100 004	005 145	
<b>理費</b> 光熱水費	1, <b>409,049</b> 981,835	0	<b>1,409,049</b> 981,835	<b>1,123,904</b> 637,046	<b>285,145</b> 344,789	
清掃費	247,000		247,000	226,356		
機械警備費	28,000		28,000	27,941	59	
設備保全費	117,616	0	117,616	161,117		
空調衛生設備保守	20,000	0	20,000	62,196		
消防設備保守	14,353		14,353	14,617		
電気設備保守	19,052		19,052	29,420		
害虫駆除清掃保守	4,000		4,000	6,468		
駐車場設備保全費	0		0	0,100		
その他保全費	60,211		60,211	48,416		
共益費	0		00,211	18,648		
その他	34,598		34,598	52,796		
Cの心	126,000		126,000	11,418		予算:指定額
····································	0	0	0	0		
事業所税			0		0	
消費稅	† †		0		0	
印紙税	†		0		0	
その他	1		0		0	
その他			0		0	
出合計	29,744,504	0	29,744,504	30,657,144	△ 912,640	
差引	0	0	0	△ 912,640	912,640	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	277,137	△ 277,137	
自主事業 収支	0	0	0	△ 277,137	277,137	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	•	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	
(久士頂日の内部については 「その他」 脚に焦めして記載して!	ス担ムナセリナナ					

# 令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市上倉田地域ケアプラザ

令和2年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目		第1-	号介護予防支援		介護予防支援		居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保險	険収入	5,577	5,236		4,715	5,145	-430	8,619	7,608	1,011	32,385	39,278	-6,893	5,878	4,413	1,465
	その他		0	0	0	0	0	0	27	50	-23	6,971	8,099	-1,128	6,945	215	6,730
ıl <del>ə</del>		事業·負担金収入			0			0			0	3,598	4,191	-593	5,880		5,880
収 入		食費			0			0			0	3,373	1,172	2,201	1,065		1,065
• •		認定調査			0			0		50	-50			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0	27		27		2,736	-2,736		215	-215
	小	以入合計(A)	5,577	5,236	341	4,715	5,145	-430	8,646	7,658	988	39,356	47,377	-8,021	12,823	4,628	8,195
	人件費		482		482	482		482	8,798		8,798	36,200		36,200			0
	事務費		1,281		1,281	1,281		1,281	1,281		1,281	10,053		10,053			0
	事業費				0			0	72		72	9,455		9,455			0
	管理費				0			0			0			0			0
	その他		4,097		4,097	3,388	0	3,388	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支 出		消費税			0			0			0			0			0
Ш		介護予防プラン委託料	4,097		4,097	3,388		3,388			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	支出合計(B)	5,860	0	5,860	5,151	0	5,151	10,151	0	10,151	55,708	0	55,708	0	0	0
	収支(	(A) – (B)	-283	5,236	-5,519	-436	5,145	-5,581	-1,505	7,658	-9,163	-16,352	47,377	-63,729	12,823	4,628	8,195

<sup>※</sup> 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

<sup>※</sup> 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

## 令和2年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業の性質 ■ 主な対象者、従たる対象者

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と2)2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

	・								合	計
No	事業名		事業		事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	ベビーマッサージ			り組み	・地域で子育てする保護者同士ののつな	3:養育者及 び乳幼児	地域	毎月第1月曜開催(原則) 4回連続講座 年3期開催	5	46
2	スマイルくらぶ				・ケアプラザの0歳児子育て支援事業を卒業した1歳児親子の受け入れ先づくりとつながりづくり。親子サークルの立ち上げ補助。 ・興味関心の高い親子3B体操教室を定期的に開催することで、新たな利用者の		地域	毎月第4木曜開催(原則) 4回連続講座 年2期開催	0	0
3	おもちゃの広場				・おもちゃでの遊びを通して、保護者が子供を見守る方法を学ぶことを目的とする。 ・土日の開催をすることで普段来ることのできない保護者(パパ・じいじ・ばぁばも含めて)に足を運んでもらう。 ・ケアプラザの機能周知をし、子育て支援事業などのサービスを知ってもらう	3:養育者及 び乳幼児		年1回開催 単発講座	0	0
4				り組み	・子育て支援者が、参加者の見守りをする とともに、公園あそびの楽しさや大切さを	3:養育者及 び乳幼児	地域	5月:大日谷公園、9月:上倉田第5公園、 10月:吉田町公園にて開催	2	116
5					・パパ向けの講座を実施することで、パパの子育てを支援と同時に、地域の中でパパ同士のつながり作りのきっかけをつくる。 ・ケアプラザのエリア内で出張講座を行うことで、普段ケアプラザに足を運べない方にケアプラザの講座に参加してもらう機会をつくる。	3:養育者及 び乳幼児		年1回開催 2回連続講座	0	0
6	親子で公園あそび				戸塚スポーツセンターと共催。土日開催 の共働き世帯へのファミリー向け子育て 支援講座。	3:養育者及 び乳幼児		下半期の第3日曜日の午後に1回	2	31
7					知、その他ボランティア募集なども発信し	3:養育者及 び乳幼児		毎月25日前後	0	0
8	園活講座			1. 変元ロリー収	・専門の講師による幼児期の言語脳の発達を学び、生育に役立てる。 ・地域周辺の幼稚園情報を通園中の先輩母から気軽に聞き、園選びの参考にす	3:養育者及 び乳幼児	地域	9月開催予定	0	0
9	小学生向け 障がい理解講座	令和2年 度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に取り組み	l	2:障害児•	地域	8月開催予定	0	0
10	コミュニケーションボード研 修会	令和元年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に取り組み	・戸塚区精神障害者活動支援事業として、地域を対象とする精神障害者及び自閉症・知的障害者等への理解や支援に関する普及啓発活動の一環として研修会を行う。 ・ケアプラザ内で講座を行うことで、普段ケアプラザに足を運ばない方にケアプラザへの来館の機会をつくる。	2:障害児• 者	地域	12月開催予定	0	0
11	生前整理講座	平成30年度	4:共催(1と 2)	り組み	一昨年・昨年と好評だった生前整理講座 の第3弾。地域の皆様の関心の高い生前 整理についての講座を開催する。1回目・ 2回目の内容を受け、更に掘り下げた内 容で行う。	1:高齢者	地域	下半期	0	0
12	よこはまシニアボランティア ポイント登録説明会	令和元年度	4:共催(1と 2)		をより豊かにすることを目的とする。受講された方が、上倉田地域ケアプラザのデイサービスや各種自主事業、地域ののボランティアとして活動していただけるようにお声かけする。	1:高齢者	地域	開催時期調整中	1	8
13	「子どもの居場所づくり 勉強会」	令和2年 度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に取り組み	・横浜市子どもの居場所つくり支援アドバイザー派遣事業を活用し、地域で活動する方を支援する目的で、勉強会を開催する。	5:地域		下半期	0	0

■ 事業

■ 事業の性質

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と、2:福祉保健活動に発展させることを

■ 主な対象者、従たる対象者

1:地域活動交流事業

2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業

7:その他

			1				/ <del>+</del> - Ζ		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的 主な 対象者		従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
14	男の!コーヒーの淹れ方講座	令和2年 度	5:共催(1と3)	2:発展させる ねらい	男の調理実習の受け皿。男性ボランティア掘り起し⇒自主化支援、新規サロン事業への橋渡し。	1:高齢者	地域	下半期	1	2
15	ケアプラザを知ろう! プロジェクト	令和2年 度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に取り組み	豊田中学校美術部とのコラボで、「ケアプラザを知ってもらう」ツールとして、紙芝居の作成を提案。紙芝居の作成を通じて、中学生にケアプラザを知ってもらうきっかけをつくる。出来上がった紙芝居をもとに、地域の食事会などで啓発活動を行っていく。	5:地域		下半期	0	0
16	介護者の集い	平成17年	2:地域包括 支援センター 運営事業	1:優先的に取り組み	介護者のリフレッシュを目的とする。悩み の共有、解消を図る。	1:高齢者		介護者同士の交流、介護に関する必要な 情報の提供 毎月1回	10	20
17		平成14年	2:地域包括 支援センター 運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の外出先の提供と、健康に関する ミニ講座を行う。	1:高齢者	地域	映画会の開催。季節等に合わせた高齢 者に対するミニ講座を設ける。 年3回程度	0	0
18	男の調理実習	令和元年 度	3:生活支援 体制整備事業		男性の居場所づくりを目指し、料理を基本 から学びたいという昨年度までの参加者 意向を受けて開催。	7:その他		参加者はケアラザエリアに住居する男性。少人数とし、仲間づくりも目的とする。	10	10
19	居宅介護支援者連絡会	平成18年	2:地域包括 支援センター 運営事業	1:優先的に取り組み	地域に住む高齢者の方たちが地域で暮らし続けられるためのネットワークづくり、顔の見える関係づくり	5:地域	高齢者	<ul><li>・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象</li><li>・内容:グループワークや講演会</li><li>・会場 上倉田地域ケアプラザ</li><li>・年1回</li></ul>	0	0
20	ケアマネサロン	平成18年	2:地域包括 支援センター 運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップや困りごと の解消の支援を目的とする	6:事業者		・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象 ・内容:インフォーマルサービスを知ろうなど地域包括ケアに繋がる基礎の基礎を知るような講座や見学会などの開催・会場上倉田地域ケアプラザ他・年3回	1	8
21	認知症講座	平成18年	6:共催(2と 3)	2:発展させる ねらい	地域の方々に認知症やかかわりの方法を知っていただくことでより良い支援につなげていただくことが目的。	5:地域		地域の方々に認知症やかかわりの方法 を知っていただく 年2回	0	0
22	地域アセスメント(地域訪問)	平成18年	7:共催(1と2 と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ周知、また地域活動の把握や ニーズの把握等を目的とする	5:地域		・内容:地域のインフォーマル活動や老人会、会合を訪問する。ケアプラザ内で情報 共有し、マップ化する。 ・会場:エリア内にある町内会、自治会館	27	28
23	上倉田ミニギャラリー	平成18年	1:地域活動 交流事業	1:優先的に取り組み	上倉田の廊下の壁を活用して、ケアプラザの活動団体や地域団体、住民の方の作品や活動の状況等を展示することで地域活動の団体の活動の活性化や周知につなげる。	5:地域		・上倉田CP利用団体、ケアプラザエリア 住民等対象 ・内容:活動や作品を展示 ・会場 上倉田ケアプラザ ・年数回	1	10